

城西大学語学教育センター  
研究年報

No.2



2006年



城西大学

## 執筆者紹介（本号掲載順）

正 司 信 之	語学教育センター助教授
鈴 木 明 夫	語学教育センター専任講師
奥 野 郁 子	麗澤大学国際経済学部専任講師
平 澤 洋 一	語学教育センター教授
若 林 俊 英	語学教育センター助教授

城西大学語学教育センター  
研究年報

第 2 号

城西大学

語学教育センター研究年報 第2号

目 次

論 文

Teaching in English only... begging to differ: in search of cultural & communicative competence development .....	Nobuyuki Shoji	1
空間的状況モデル構築における音韻符号化が果たす役割 .....	鈴木 明夫 奥野 郁子	15
日本語表現における構成の種類 .....	平澤 洋一	31

\* \* \*

二条家三代集の「詞書」の語彙について .....	若林 俊英 (1)	
--------------------------	-----------	--

## 『城西大学語学教育センター研究年報』投稿規定

『城西大学語学教育センター研究年報』への投稿は次の要領に基づいて行われることとする。

1. 投稿資格は原則として本学語学教育センター所属の専任教員、および非常勤講師に限る（専任教員との共著者も可）。
2. 投稿原稿の内容は未公刊のものとする。
3. 投稿原稿の種類は研究論文、研究ノート、翻訳の3種類を基本とする。
4. 投稿原稿の長さは400字詰原稿用紙50枚（欧文8,000語）以内を原則とする。
5. 和文の場合は欧文の表題、執筆者のローマ字表記を必要とする。
6. 図・表は合わせて10枚以内とする。
7. 原稿は原則としてワープロで作成し、フロッピーとプリントアウトしたものを編集委員に提出する。
8. 印刷の体裁は編集委員に一任するものとする。
9. 研究論文の場合は編集委員会を経て掲載の可否を決定する。
10. 掲載された論文等の著作権は原則として城西大学語学教育センターに帰属する。
11. 締切りは9月末日とする。
12. 執筆者には抜粋30部を無料配布する。

### 付 則

この規定は2004年6月1日より施行する。

編集委員

小堀隆司

鈴木たけし

城西大学語学教育センター研究年報

〈第2号〉

---

平成18年3月31日 発行

編集兼 城西大学語学教育センター  
発行人 研究年報編集委員会  
(〒350-0295) 埼玉県坂戸市けやき台1-1  
TEL 049-271-7884

©代表者 田 中 昭  
印刷所 (株)外 為 印 刷  
電話 03-3844-3855(代)

---



**JOSAI UNIVERSITY**